

曽爾ボランティア養成研修

開催要項

- 主催 国立曽爾青少年自然の家
- 目的 青少年教育施設ボランティアに求められる知識・技能を習得し、教育事業や研修支援等の運営協力・指導補助などを担う人材を育成するとともに、ボランティア活動の推進及び充実を図る。
- ねらい ①青少年教育施設の概要、運営、事業等について理解する。
②ボランティアとして必要となる知識・技能を習得する。
③ボランティア活動の内容や役割、対象者等について理解し、活動の楽しさ、自然環境の良さを体験する。
- 開催期日 令和3年5月15日（土）～5月16日（日） 【1泊2日】
（集合：10:00 / 解散：15:00）
- 開催場所 国立曽爾青少年自然の家及びその周辺
- 講師 蓬田 高正（天理大学体育学部講師）
徳田 真彦（大阪体育大学講師）
国立曽爾青少年自然の家 企画指導専門職
- 募集対象 ボランティア活動や青少年教育に興味がある高校生以上の方
- 募集人数 25名
- 参加費 3,000円 （ボランティア活動保険料含む）
（15日昼食から16日昼食まで4食分が含まれます）
- 申込方法 自然の家ホームページからお申し込みください。※「イベントに参加」部分を選択
<https://soni.niye.go.jp/>
- 申込〆切 令和3年5月7日（金）17時
※定員に達した場合は、その時点で受付を締め切ります。
※参加決定後、詳細な案内をお送りします。

《申込・問合せ先》

〒633-1202 奈良県宇陀郡曽爾村太良路 1170
国立曽爾青少年自然の家 曽爾ボランティア養成研修担当
TEL：0745-96-2121 FAX：0745-96-2126
<https://soni.niye.go.jp/> E-mail：soni@niye.go.jp

日程・講習内容

1 日目	2 日目
<p>10:00受付開始／10:15開会式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・青少年教育の理解 ・ボランティア活動の意義 ・青少年教育施設の現状と運営 ・野外炊事 ・キャンプファイアー 	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動の安全管理 ・救急法 ・ふりかえり ・登録に関する説明 <p>15:00閉会式</p>

持ち物 野外での活動に適した服装、カッパ（上下に分かれたもの）、水筒もしくはマグカップ（熱いお茶を入れるので、ペットボトルは不可）、運動靴（はきなれた靴）、上ばき（スリッパ・サンダル不可）、着替え、帽子、軍手、防寒着、デイパック、筆記用具、洗面用具（石鹸、シャンプー、タオルなど）、マスク、ハンカチ、ポケットティッシュ、体温計、健康保険証、常用薬（あれば）、参加費、その他必要と思うもの

※自然の家は標高約 700m の山間部にあり、朝晩冷えますので、防寒着を必ずお持ちください。

※室内ではマスクをご着用いただきます。

交通案内

自然の家マイクロバス利用の場合

【往路】 9:15 近鉄榛原駅（北口）発

【復路】 15:15 自然の家を出発

16:00 近鉄榛原駅（北口）着

マイクロバスの集合・解散場所は、
【榛原駅北口のロータリー】です。



自家用車の場合

【往路】 10:00 集合に間に合うようにお越しください。

名張より約 23 km で 40 分

宇陀市榛原より約 31 km で 40 分

※駐車場は第 2 駐車場を利用してください。

【復路】 15:00 解散予定



その他

- ・体調不良等の理由でキャンセルされる場合は、お早めに連絡ください。
- ・事業中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業に関する報告書や広報等に使用することがありますのでご了承ください。
- ・本事業において参加費よりボランティア活動保険に加入いたします。
- ・ご記入いただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- ・独立行政法人国立青少年教育振興機構法人ボランティア制度について
ボランティア養成共通カリキュラムを修了した人は、「法人ボランティア」として登録することができます。「法人ボランティア」になると、国立曽爾青少年自然の家をはじめとして、全国の国立青少年自然の家および交流の家でボランティアとして活動することができます。

今回の「曽爾ボランティア養成研修」に参加すると、全カリキュラムを修了することができます。

新型コロナウイルス感染症対策のもと実施しますが、状況により中止・延期をする可能性があります